

図書館よりお知らせ

宮沢賢治来苫95周年記念展示

賢治が歩いた道

宮沢賢治が教師時代に修学旅行の引率として苫小牧を訪れてから、今年で95周年になります。市内のシンボルストリートに賢治の詩のプレートが埋め込まれていたり、駅通り十字街のマンションの駐車場に賢治の詩碑が建立されています。今回の展示を通して、大正時代にプレートや詩碑がある駅通り～汐見通り～ふるさと海岸への道を賢治が歩いたらしいということを知っていたらと思います。そして賢治作品を改めて読んだり、子どもたちが教科書で賢治作品を目にしたときに、「この人、苫小牧に来たんだった」と親近感を持って抱ければと思います。

展示期間:4月27日(土)～5月30日(木)

展示場所:中央図書館 1階ガラスケース 申込不要・直接お越しください。
お問い合わせは中央図書館(電話:0144-35-0511)まで。

佐藤国男 木版画展

上記の宮沢賢治記念展示にあわせ、道内出身の版画家・佐藤国男さんが手がけた『銀河鉄道の夜』の木版画の原画の展示を行っています。絵画とは一味違う版画をぜひご覧ください。

展示期間:4月27日(土)～5月30日(木)

展示場所:中央図書館 1階カウンター前

※こちらの版画は写真撮影ができません。あらかじめご了承ください。
申込不要・直接お越しください。

お問い合わせは中央図書館(電話:0144-35-0511)まで。

宮沢賢治研究展示

(宮沢賢治研究家・詩人 斉藤征義氏追悼)

今年1月に逝去された、映画『田んぼdeミュージカル』脚本でも著名な斉藤征義さんの宮沢賢治研究の原稿などを展示します。貴重な手書きの原稿で、校正の朱書きも入ったものとなります。ぜひご覧ください。

展示期間:4月27日(土)～6月27日(木)

展示場所:中央図書館 2階ガラスケース 申込不要・直接お越しください。

※こちらの原稿は写真撮影ができません。あらかじめご了承ください。

お問い合わせは中央図書館(電話:0144-35-0511)まで。

ガラス展示「賢治が歩いた道 一宮澤賢治来苫95年記念展示」

大正13年5月21日、岩手県立花巻農学校の教師だった宮沢賢治が、修学旅行の引率で苫小牧を訪れました。賢治は、王子製紙や苫小牧でみた景色をもとに「牛」という詩も詠んでいます。当時は“苫小牧町”だった苫小牧の様子や賢治が歩いたと思われる道をスタッフ手作りの地図と資料でお楽しみください。また、今年1月にご逝去された詩人齋藤征義さんの賢治研究の一端や、佐藤国男さんの木版画などを、北海道文学館様・千歳市民ギャラリー様・苫小牧市立美術博物館様からお借りして展示しております。この機会にぜひご覧ください。

新刊横展示「新茶の季節」



『一芯二葉』(いっしんによう)という言葉をご存知ですか？まだ葉が開いていない芽の状態の「芯」とその下の二枚の葉のことです。その年最初の新芽を摘む新茶の中でもこの部分は人の手でしか摘み取れません。そのため収量も少なく、一芯二葉のみで作った新茶は大変貴重な品とされています(お茶のパフレットより抜粋)折角お茶の美味しいシーズン到来です。銘茶の茶葉の種類やベストな状態でいただくための淹れ方。茶器、茶碗なんかも良い物を揃えられればなにか少し素敵な生活が送れそうではないですか？
←『茶楽』 ジョセフ・ウェズリー・ウール / 著 2017.2 ガイアブックス 619.8 千

検索機横展示「元号」

この5月1日より新元号が施行されたことを記念し、元号に関係する本を広く集めてみました。改元に伴い平成を振り返るとともに、新元号の予想や出典が話題になり、改めて関心を持った方もいる事でしょう。この元号、中国の漢の武帝が「建元」と号したのが最古とし、日本では645年の「大化」が始めとされ(大辞林他)古くは天災、事変、祥瑞、即位によって改元されましたが、皇帝の権威を示すものであったのは間違いないようです。今では世界中で日本だけが使用し1300年以上の歴史があります。そしてその数は平成まで247に上ります。それぞれの意味や理由を調べてみるのも面白いですね。



『元号』 山本 博文 / 編著 2017.9 悟空出版 210.0 ケ→

児童丸テーブル展示

「YONDE！！～ライブラリースタッフセレクトブック～」

4月23日は子ども読書の日！そして、4月23日～5月12日までの期間は、こどもの読書週間です。この期間にあわせて、児童コーナーでは企画展示『YONDE！！～ライブラリースタッフセレクトブック～』を行っています。児童担当がセレクトした、ぜひとも紹介したい！お勧めしたい！読んでもらいたい！そんな気持ちでいっぱい絵本を1冊ずつ包みました。もちろん、すべて貸出可能となっております！どんな本が出てくるかは、かりてからのお楽しみ♪表紙やタイトルが見えなくなっておりますので、直感でお選びください。本の一期一会をどうぞ楽しんでください！！

図書館ミニシアター * 毎週日曜13時半～・2階講堂・無料・申込不要 *

5月5日 114分 邦画

「陽光楼」

高岡正明は、ひたすら趣味の桜づくりに没頭する日々。正明が息子に語りだしたのは、数十年前教員として教え子たちを戦地へ送り出した正明の、平和への決意の物語だった。

笹野 高史 / 出演

5月19日 115分 洋画・吹替

「シェフ」

有名レストランのオーナーや評論家とケンカして店を辞めた料理長のカール。息子と故郷のマイアミを訪れたカールはキューバサンドの美味しさに驚き、サンドイッチの移動販売を思いつく。

ソフィア・ベルガラ / 出演

5月12日 35分 アニメーション・吹替

「ミッフィーとどうぶつえん」

ディック・ブルーナのはじめてのアニメーションシリーズ。いいお天気なので、パパと電車で動物園へ。オウムにシマウマ、カンガルー。それから…。とっても楽しい一日だったわ。「ミッフィーとどうぶつえん」ほか、全8話収録。

5月26日 65分 アニメーション・吹替

「ミッキーマウス 3」

不滅のアイドル、ミッキーマウスの初期名作選集。3は、「プルトの化け猫裁判」「ミッキーのアイス・スケート」「ミッキーのポロゲーム」「ミッキーのグランドオペラ」ほか全8話収録。

池田 安友菜 / 声の出演

☆図書館員の雑談日記☆

図書館の裏側や豆知識などあれやこれやを紹介する雑談日記。
第24回目は「渋沢栄一さん」について。

新紙幣の発行が先日発表され、話題になりました。今月からは約30年ぶりに元号が変わり、数年後には日々手にしている紙幣が新しくなる。変わることは楽しみでもありますが、慣れるまでは少々切なさを感じるかもしれませんね。

さて、そんな新紙幣に描かれるお三方。「北里柴三郎」さん、「津田梅子」さん、「渋沢栄一」さん。それぞれが素晴らしい功績を残されたのは、今更ここで説明することでもないでしょう。

中でも、企業や大学、病院や団体の立ち上げなど実業家として幅広く活動されていた渋沢さん。実は苫小牧とゆかりがある方です。なんと「王子製紙」の創設にも、携わっておられました。これから全国で使用される紙幣に苫小牧ゆかりの人物が描かれているのかと思うと少し誇らしくなります。

新元号は発表から施行まであっという間でしたが、新紙幣はおよそ5年後。それまで、改めて三人について知識を深めることが出来たらなと思います。

YA展示

「将来なにしていますか？哲学の本、読んでみませんか？」

「哲学」って言葉の響きからして難しそう、面倒くさそう。そもそも「哲学」ってなんだろう？必要？辞書で「哲学」の意味を調べるだけではいまいちピンとこない人も多いのではないのでしょうか？

今回の展示では、あえてその「哲学」関連の本を集めてみました！難しい？面倒くさい？いえいえ、全てじゃなくてもいいんです。まずはその内のひとかけらだけでも良いと思えた所を、心に残る何かを、自分のモノにしてみましょ。将来きっとあなたの心の、生活の、人生のどこかで役立つことでしょう。

展示使用本『〈推定3000歳の〉ゾンビの哲学に救われた僕〈底辺〉は、クソツラな世界をもう一度、生きることにした。』 さくら 剛 / 著 2017.4 ライツ社 130.4 ス

新元号に変わり、こちらが皆様のお手元に届くころには大型連休の真っ只中でしょうか？晴れ渡る空の下、図書館で皆様のご来館をお待ちしております。



新刊案内












『天井美術館』

五十嵐 太郎, 菊地 尊也 / [編] 著
グラフィック社 529 テ

「室内に入って、わざわざ上を向く人は、お上りさんか、建築を専門とする人のいずれかだろう」という文章からこちらの本は始まります。確かに、上を見上げることは日常では少ないでしょう。4月から新生活が始まり、やっと大型連休に入り一息つける。そんな方もいるのではないのでしょうか？人は忙しい時ほど、下を向いて必死になってしまう気がします。そんな時に開いてみてほしい1冊です。

著者の方は「天井を見ることの楽しさを伝える」を目標に執筆されたそうです。楽しさを感じられるかは…ぜひ実際に本を見て確認してみてください。そしてこちらの本、最後は以下の文章で締められています。「目の前を鑑賞するだけでは十分ではない。上を向いて歩こう。」これからの行楽シーズン、行先で周りだけでなく、上を見上げてはいかがでしょうか？

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13 休館日	14	15	16	17	18	19
20 休館日	21	22	23	24	25	26
27 休館日	28	29	30	31 館内整理 休館日		

- ... おはなし広場
3日 13時30分～
- ... よみきかせ
(図書館スタッフ)
5日 14時～
-    ... よみきかせ(にじのはし)
11日 11時～
25日 11・14時～
- ... 赤ちゃんと楽しむ
絵本ひろば
17日 10時～
- ... ストーリーテリング
(おはなしオルゴール)
18日 14時～
- ... よみきかせ
(苫小牧こどもの本の会)
19日 14時～
- ... ナイトミニシアター
8日・22日
(両日とも)17時45分～
- ... ミニシアター
毎週日曜13時30分～

【開館時間】
9:30～20:00

今 | 月 | の | ナ | イ | ト

8日『秘密の花園』 洋画・字幕 102分
22日『スーパ・オペラ』 邦画 119分

第2・4水曜日17時45分～上映

入場無料・事前申込不要・直接会場へ



ミ | ニ | シ | ア | タ | ー

編集後記

今回のぱびるすが皆様のお手元に届くころには、元号が「平成」から「令和」になっているのかと思うと、少し不思議な気持ちになります。元号変更の瞬間にまだ立ち会ったことのない若輩者なので、編集後記を書きながらワクワクしております。

皆様にとって「平成」はどんな時代でしたか？これからの「令和」が皆様にとってよき時代であることを願っています。(H)

編集／発行
苫小牧市立中央図書館
指定管理者
TRC苫小牧グループ
〒053-0011
北海道苫小牧市
末広町3丁目1番15号
☎0144-35-0511
Fax0144-35-0519
✉ info@tomakomai-lib.jp